

令和6年9月12日（木）

那覇市健康部 那覇市保健所 保健総務課

担当：大原、宮城、速水、金城

電話：098-853-7972

報道関係者 各位

【再掲】インフルエンザ注意報の発令中です

令和6年第36週（9月2日～9月8日）の那覇市内の定点医療機関1か所あたりのインフルエンザ報告数が14.50で、第34週は10.17、第35週は10.50に比べ、第36週は急増しています。

「インフルエンザ注意報」は「今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと」を意味し、注意報の基準値である10.0を超えた8月8日に発令しています。過去5年間の夏で注意報となったのは令和元年8月と令和5年9月で、その後の報告数は警報レベルとなりました。

つきましては、新型コロナウイルス感染症の予防策と同様に、手洗い、換気、咳エチケットをしましょう。特に症状がある方はマスクの着用や安静にするなど、周りに感染させないような行動をお願いします。

今回のインフルエンザの流行は、幼児や小児が感染の中心になっており、こども園等での集団発生や学級閉鎖等がみられます。小児でも重症化する場合があります。保護者の方は小児の観察をお願いします。また、家庭内で高齢者が感染し、肺炎を合併してしまうことがあります。

発熱等の症状がある場合は、かかりつけ医にまず相談、受診しましょう。

【参考】

- 1) 那覇市保健所「【9月12日更新】インフルエンザ注意報発令中です」
<https://www.city.naha.okinawa.jp/nahahokenjyo/kansensyou/hassei/KSOU00220240911153941375.html>
- 2) 厚生労働省「令和5年度インフルエンザQ&A 令和5年10月13日版」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/infuenza/QA2023.html
- 3) 国立感染症研究所「警報・注意報発生システムとは」
<https://kansen-levelmap.mhlw.go.jp/Hasseidoko/Levelmap/flu/guide.html>